

AP COMMUNICATION

株式会社アピックス 社外報 AP 通信

特集

モノづくり研修

大阪制作部 増田 良輔

東京営業部

「上期を振り返って」

東京営業部 マネージャー 山本 仁

リソースマネジメント部

「オンサイトの5S活動について」

リソースマネジメント部 丁 偉

社内行事

「むつみ会」

東京営業部 阿部 美咲

社員紹介

「幅広い活躍を目指して」

大阪制作部 沓澤 直人

社長 Column

「今年も熱い夏が始まる！」

～ sense121の全面リニューアル、2年目の販促EXPO出展～

代表取締役社長 河村 武敏



特集 モノづくり研修

大阪制作部 増田 良輔

品質問題に関するニュースをよく目にする今日この頃、当社も「品質の確保」が課題となっております。

当社では、毎月第3土曜に行っている社内研修にて、3月度は「モノづくりは人づくり」というトヨタ自動車の考えに習い、品質を支える人材育成の取り組みの1つとして、「モノづくり研修」を行いました。

日々当社で製作しているドキュメントの1つ「同意説明文書」※1という冊子を題材に、どのような工程を経て商品がつくられているのかを他部門のスタッフにも体験してもらおうという内容で、私を含めた制作部がインストラクターとなって研修を進めました。

仕様の説明から面付けソフトを使っただけのデータ編集・面付け作業・オンデマンドプリンタでのプリント作業、そして製本・加工までの一連の流れを、各グループに分かれて数名が実際にオペレーションしました。

2016年に、最新の製本機を導入し、作成範囲・工程にも変化があり、普段は作業に関わっていない営業部、管理部の面々が予想以上に興味を持って作業に取り組んでいました。制作部としては、他部門からの違っ

た視点の意見はとても貴重です。

小学生の図画工作のようにみんなで一緒に手を動かしてモノをつくる機会は大人になると減ってしまうものです。本研修のような取り組みは、何となく懐かしさにも似た気持ちになりました。

流れ化、ムダの排除、品質管理、不良品の発生の未然防止。モノづくりの課題は尽きません。現場任せではない全社の取り組みとして、また違った題材を用いて継続していきたいと思います。

※1 同意説明文書とは
治験に参加するかどうかを判断するための医師の説明を補うもの。標準的な仕様は表紙+説明文書+最後の同意文書が複写になっており、患者様用以外は切取れるようにミシン目がある無線綴じ製本



「上期を振り返って」

東京営業部 マネージャー 山本 仁



「APIXさんは他の印刷会社と何か違いますね。」と言われたお客様の声が、非常に印象的でした。それはビジネス文書を、紙媒体・電子化文書・文書管理システム利用する際に、利用の仕方や運用方法を加味したうえで、プリントサービスを提案した時のことでした。これまで当社の文書管理サービス・BPOサービス※を、きちんとご紹介しきれていなかったと、猛省することしきり。

文書の電子化が急速に進む中、まだ無くならない紙媒体やこれから更に発展していくであろう電子データ、そして導入されるシステムの効果的な運用に課題を持たれている会社様も多いかと思われます。そんな時こそ「他の印刷会社と違うAPIX」の出番、お悩みの課題を共に解決いたします。

上期は皆様のおかげで、全社売り上げ目標を達成することができました。売り上げ内容も、プリントサービス・文書管理サービス・システム運用BPOの連携サービスの比率が大きくなってきております。下期は単なる印刷サービスではない当社サービスを、より一層ご紹介させていただければと思っておりますので、お気軽にご連絡いただければ幸いです。何卒、どうぞよろしくお願い致します。

※ビジネスプロセスアウトソーシング

オンサイトの5S活動について

リソースマネジメント部 丁 偉

弊社は本社を始め、東京支店・各オンサイトにおいて、全社的に5S活動を展開しております。

私が所属するオンサイトは、機械に付属するマニュアルの印刷、営業ツールとしてのカタログの印刷、出力物の後加工などのサービスを提供しております。

どうすれば、正確に効率よく作業が出来るのかは、解決しなければならない課題です。

そこで、5S活動を行っております。事例として、右記の活動を行いました。

まだまだ、やるべきことはたくさんありますが、今後も5S活動を重要な位置付けとし、お客様により良いサービスを提供出来るために、活動を続けてまいります。

【カタログ保管スペースを定位置管理】
見た目向上・名称ラベル貼り付けにより、探す時間短縮で工数削減



【乱雑に引き出しに入っていた備品を必要な物のみ定位置管理】
これにより探す無駄の排除



社内行事 むつみ会

「むつみ会とは、発展するAPIXに在り、従業員間の融和と会社との意思疎通を重んじる為、発足した会である。むつみ会は会社との協調により、会社と従業員相互の繁栄を計ることを旨とする。」

東京営業部
阿部 美咲

2016年5月16日に、「京都 瓢喜」京橋店にて、むつみ会(東京支店)主催の親睦会が開催されました。

むつみ会の親睦会への参加は自分にとって2回目となります。お店が高級な料亭然としていたり(高級料亭に行った事が無いので知りませんが…)、席をくじ引きで決めたり、綺麗な着物の仲居さんがしゃぶしゃぶを作ってくれたり、ソワソワしてしまう要素盛りだくさんでしたが、とても

和やかな会となりました。親睦を深めるという意味でも、お鍋を囲むしゃぶしゃぶは本当に良かったと思います。

ところで、出汁しゃぶという料理をご存知でしょうか。今回、初めて頂きましたが、大変美味でした。機会がありましたら是非ご賞味を。

幹事の方の計画通りなのでしょうか。策士ですね。見事に計画がハマって、とても美味しく楽しい会でした。



in troduction of staff -社員紹介-



「幅広い活躍を目指して」

大阪制作部 沓澤 直人

大阪制作部の沓澤と申します。昨年の2月に入社して、1年と少しが経ちました。現在の業務は、受付業務とドキュメントの発送業務です。受付業務では次工程での作業がスムーズにいくように、依頼書の内容やデータに不備がないかを確認するよう心掛けています。ドキュメント作成業務では、限られた時間内の業務をいかに効率よくできるかを、常に意識して取り組んでいます。

最近では、多様な業務を同時に扱っても、スムーズに行うことができるようになってきました。この調子で仕事に対する理解を深め、また自分の業務の幅を広げていき、社内でも頼られる存在になりたいです。まだまだ未熟ではありますが、日々精進して参りますので皆様どうぞ宜しくお願いいたします。



代表取締役社長 河村武敏

【今年も暑い夏が始まる！

～ sense121の全面リニューアル、2年目の販促EXPO出展～

昨年の7月に、いわゆる「平成26年度補正ものづくり補助金(1次)」に採択され、はや10か月が経過しました。

「革新的サービスの創出」分野での採択であり、弊社としても新しいオンライン組版技術への挑戦です。その事業がやっと思える形で、この5月下旬に全面リニューアルオープンします。

今回の狙いは、「web上でお客様が自由にデザインできるインターフェイス技術の開発」と「UVインクジェット印刷機による立体物のパーソナライズドギフト商品開発」です。

この手の技術は実際にwebをご利用いただくと理解が早いので、まずお試しくださいませ。

♥♥♥ <http://www.Sense121.com/> ♥♥♥

sense121 リニューアル



そして今年もまた弊社は、東京ビッグサイトで開催される「第8回販促EXPO」に出展します。

今年は昨年の2倍の面積で出展、今年のテーマは、3つ！

- 1個からカスタマイズ可能なギフト商品 (上記sense121リニューアル商品群) **New**
- SNSコンサルティングとSNS活用マーケティング (Facebookマーケティング) **New**
- オムニチャネル時代の販促支援サービス (PC Frontier)

日時＊ 2016年7月6日(水)～8日(金)
10:00～18:00

会場＊ 東京ビッグサイト 西ホール1階

詳細は順次更新いたします ▶<http://www.spex.jp/Home/>

今年は昨年より1週間早い、7月6日(水)～8日(金)の3日間の開催です。

スタッフ全員が、全力でご来場をお待ちしています。



とうとう6月になりました…雨の日が多く、もう梅雨入りかと気分が減入りそうになる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今号の「AP COMMUNICATION」は、気分だけでも爽やかさを感じていただきたく、今年の流行色・淡いブルーのセレンティー×パールピンクのローズクウォーツにしております。

内容も爽やかにお届けいたしますので、「AP COMMUNICATION」存分にお楽しみください。

事業企画室 山本 航平



今号の1枚
中間キックオフ
(大阪本社)



株式会社アピックス

本社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 1-2-2

東京支店 〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 新富町営和ビル

URL <http://www.apix.co.jp> E-mail info@apix.co.jp

TEL:06-6271-7291 FAX:06-6271-7296

TEL:03-5879-7291 FAX:03-5879-7296